

平成 29 年 2 月 7 日  
取りまとめ担当課  
障害政策課 内線 2640

## 自殺対策の推進

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、「県自殺対策アクションプラン」に基づく自殺対策を一層推進するとともに、新たに「自殺対策推進センター」を設置することにより、相談機能の充実強化を図ります。

## 自殺対策推進センターの設置

17,709千円

「自殺対策推進センター」をこころの健康センター内に設置し、相談支援体制の充実を図るほか、地域の特性に応じた自殺対策の推進、ハイリスク者への支援や若年層への対策の強化に、総合的かつ専門的に取り組みます。

## 自殺対策推進センター設置【新規】(障害政策課) 4,586千円

- ・自殺対策支援員配置 : 専任支援員を新たに配置 3,177千円
- ・訪問支援(アウトリーチ) : 所外面接相談、地域支援会議等による支援
- ・自殺対策推進センター研修会開催 : 相談窓口担当者向け研修会開催 等

## 相談・支援体制の充実強化、人材養成等【一部拡充】(障害政策課) 13,123千円

- ・こころの健康相談ダイヤル【拡充】 : 平日9時~16時 平日9時~22時 9,529千円
- ・こころの元気サポーター事業【拡充】: 学生向けメンタルヘルスセミナー
- ・ゲートキーパー指導者養成研修会
- ・多重債務者こころの健康相談
- ・うつ病対応力向上研修会
- ・自殺未遂者支援ネットワーク研修会
- ・うつ家族セミナー
- ・アルコール問題対応向上研修会
- ・自死遺族相談・自死遺族交流会 等

## 自殺対策アクションプランに基づく全庁的な取組

## 相談・支援体制の充実強化: 悩みを抱えた人への相談体制の充実を図ります。

- ・電話相談「こどもホットライン24」(児童福祉課) 11,585千円
- ・児童生徒の心のケアシステム推進(義務教育課・高校教育課) 284,690千円
- ・スクールソーシャルワーカーの配置(義務教育課) 2,171千円
- ・子ども教育・子育て相談(総合教育センター) 6,477千円
- ・学校非公式サイト等調査・監視(高校教育課) 2,852千円
- ・高校中退者支援【一部新規】(子育て・青少年課) 7,606千円
- ・ニート自立支援(労働政策課) 7,342千円
- ・ひきこもり支援(障害政策課) 4,534千円
- ・生活困窮者自立支援(健康福祉課) 55,794千円
- ・多重債務者相談会(消費生活課) 339千円
- ・働く人のメンタルヘルス相談・県民労働相談センター運営(労働政策課) 10,561千円
- ・犯罪被害者等支援(人権男女・多文化共生課) 4,980千円
- ・性暴力被害者支援(人権男女・多文化共生課) 14,363千円
- ・高齢者総合相談センター運営(介護高齢課) 2,027千円等

## 人材養成: 早期対応の中心的役割を果たす人材を養成します。

- ・ゲートキーパー養成研修(保健福祉事務所) 840千円
- ・生徒指導・教育相談研修(総合教育センター) 101千円
- ・虐待予防・虐待防止のための子育て支援人材育成(児童福祉課) 2,181千円等

## 普及啓発: 自殺や心の病について県民の理解を深めるため啓発事業を展開します。

- ・スマホ世代向け情報発信【新規】(広報課) 3,216千円
- ・生命を育む講座(児童福祉課) 4,000千円
- ・性的少数者への人権啓発【一部新規】(人権男女・多文化共生課) 490千円
- ・自殺対策啓発資料作成等(障害政策課) 1,758千円
- ・市町村トップセミナー・自殺対策に関する意識調査(障害政策課) 3,717千円等

## 関係機関との連携強化: 関係機関や民間団体の役割を明確化し、連携・協働を推進します。

- ・自殺対策連絡協議会開催(障害政策課) 1,371千円
- ・自殺予防に自主的に取り組むいのちの電話等、民間団体への支援(障害政策課) 10,792千円
- ・市町村自殺対策事業補助(障害政策課) 7,823千円等